



# しろっこだより

赤穂市立城西小学校

〒678-0244

赤穂市城西町41番地

TEL 0791-42-0698

文責：北里 浩士



人間の心って、複雑だなあ…と思います。「(喜ぶ) 気持ち」「(怒る) 気持ち」「(悲しい) 気持ち」…など、様々です。その他に「ドキドキ(緊張)する気持ち」もあります。

保護者の皆様は、最近、緊張して、心がドキドキしたことがありますか？

では、どのような場面で、ドキドキするのでしょうか？

「先のことが読めない時」「怒られるかも知れない時」「失敗できない時」には、心が不安になって、緊張することがあるかも知れません。

大人は、これまでの経験から、ある程度、先のことを予想することができます。ですから、不安になっても、一定期間我慢をしたり、適切な対応をしたりして、乗り越えることができます。

でも、子どもは、経験上、先のことが読めない(読みにくい)ので、不安な気持ちを消すことができずに、泣いてしまったり、動けなくなったりしてしまふことがあります。

この4月、不安を抱えて登校する児童もいることでしょう。安心できるように心を落ち着かせてあげることが必要かも知れません…。

「春の全国交通安全運動」は、終わりましたが…



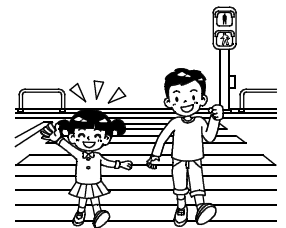
## 【「春の全国交通安全運動」運動の重点】

- ★子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- ★歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- ★自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

最近、「こわいなあ…」と思うことがあります。

横断歩道等で信号待ちをしていると、明らかに、「スマホの画面を見ながら運転している…」という方を見かけます。気持ちはすぐ分かります。けれども、一つ間違えると、死に至る事故につながる可能性があります。

【運動の重点】は、上の通りですが、特に子どもたちには、「横断歩道の渡り方」(急な飛び出しをしない)(手を挙げるなどして、自分の姿を車に見せる)「ヘルメットの着用」を心にとめておいてほしいと思います。



## 【第2号の名言】

「結果にこだわるな、成功にこだわるな、成長にこだわれ」  
(サッカー元日本代表：本田圭佑)

かけ算の九九を覚えようと、毎日、一生懸命練習をしました。

でも、先生の前で、うまく言えませんでした。

成功しなかったけれども、「一生懸命に練習したこと」が大切！！

(裏面の案内もご覧ください)